

- ◆みなさんの温かい善意に感謝…2
- ◆児 童 ・ 生 徒 表 彰…2
- ◆印西市放射線対策情報…3
- ◆印西地区一般廃棄物
最終処分場説明会を開催…5

平成24年度認知症サポーター養成講座

「認知症」を正しく理解 家庭・地域で見守る環境を作る

みなさんは「認知症」についてどの程度ご存じですか。また、身近に認知症になっている人はいますか。この症状は、一般的に高齢者に多く見られますが、世間では認知症の人への理解や対応は、まだまだ整っていません。やがて訪れる超高齢社会を前に、わたしたちが「認知症」をいかに理解し、見守る環境を作ることができかが、重要です。

「認知症」を知る

「認知症」とは、脳の病気です。脳は、人間のあらゆる活動をコントロールしている司令塔。それがうまく働かなければ、精神活動も身体活動もスムーズに運ばなくなります。認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったためにさまざまな障害が起こり、生活するうえで記憶障害などが出ている状態（およそ6カ月以上継続）を指します。また、認知症は「だれでも発

症しうる症状」で、現在「進行を遅らせることはできません。完治する方法はない」とされます。認知症の人と接する時、大切なのは「一番混乱し、不安なのは本人である」という意識を持つことです。

例えば、駅の改札を通ることができなくなったり、お店でうまく支払いができないといった場合、障がいを補い、さりげなく、

自然に手助けをすることが一番です。

●参考：厚生労働省(<http://www.mhlw.go.jp/topic/s/kaigo/dementia/>)。

認知症サポーターを養成

厚生労働省が行っている「認知症を知り、地域を作るキャンペーン」の一環として、市では「認知症サポーター養成講座」を開催しています。

「認知症サポーター」は、何か特別なことをする人ではありません。認知症を正しく理解し、もし身近に認知症の人がいたら、そっと見守り、時に手助けをすることが主な役割です。

こうしたサポーターが地域にたくさんいることが、認知症の人やその家族にとって、安心して暮らせるまちづくりへの第一歩につながります。

市では、1・2月に市内7つの小学校で、各校の児童を対象

に同講座を開催。その中の一つ、本塾第一小で行われた講座の中では、市民ボランティア「若返り軍団」のみなさんが、創作劇を上演。また、ブレイク本塾の職員が認知症サポーターキャラクター「バンメイト」として、認知症について詳しく説明しました。

そのほかにも、重り入りのベストやギブス、特殊なゴーグル・ヘッドホンで、高齢者の身体機能を再現した「高齢者体験モデル」を児童が実際に装着。装着した児童は「足が重い」「ひざが曲がらない」と、高齢者の大変さを実感したようでした。グループワークでは「認知症の人はどう接するか」など討論、それぞれができることを発表しました。

※このほか一般市民向けの講座も実施しています。

閩地域包括支援センター（介護福祉課内・☎274）。

市民活動支援センターのホームページが開設

市民活動支援センター（中央駅前地域交流館2号館）は、市民活動に関するさまざまな情報提供や各種相談を行っている施設です。

今回、同センターのホームページを開設しました。同センターの情報だけでなく、登録団体のイベント情報や市民活動のお役立ち情報も掲載しています。ぜひご利用ください。

①当センターと登録団体のイベント・講座情報②施設の予約状況確認③登録・ボランティア応募など各種書類のダウンロード④だんだん通信（当センター広報紙）の閲覧・ダウンロード⑤補助金・助成金情報など。



●ホームページアドレス：<http://www.inzai-cac.org/>
閩市民活動支援センター（☎4500・i-shiencenter@minos.ocn.ne.jp）。

▶市民活動支援センターのホームページ

見事な連携で人命救助 三人に感謝状



▲渡邊豊氏



▲伊藤景氏



▲杉山誠治氏

見ず知らずの三人が、見事な連携で、人命救助。去る2月1日、迅速で的確な救助活動で人命を救ったとして、印西地区消防組合本部で、杉山誠治氏（大學生・東京都江東区）、渡邊豊氏（会社員・木下）、伊藤景氏（主婦・木下）の3人のみなさんに感謝状が贈呈されました。

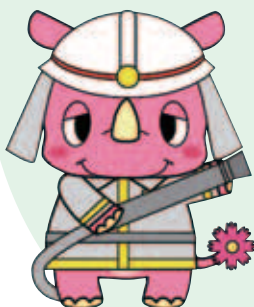
今回の表彰は、1月7日・木下で発生した建物火災のこと。濃煙と火災が噴出する二階ベランダから母親が必死に差し出した男児を杉山さんが下で受け止め、さらに渡邊さんと伊藤さんが協力し、安全な場所へ搬送した功績をたたえたものです。

3月1日～7日

春の火災予防運動

今年も、3月1日から7日までの一週間、「消すまでは 出ない行かない 離れない」を全国統一防災標語として、一斉に春季火災予防運動が実施されます。

火災が発生しやすい時季を迎えますので、火気の取り扱いには注意しましょう。



3月17日(日)は滝野出張所の休日開庁を中止します

滝野出張所では、毎週土曜・日曜日の午前8時30分～午後5時15分に休日開庁を行い、住民票などの発行業務を行っていますが、3月17日(日)は、千葉県知事選挙に伴い、投票所として使用するため、休日開庁が中止になります。

市民のみなさんにはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

閩市民課住民記録班（☎内線234・237）、滝野出張所（☎8181）。